



## 紅葉を訪ねて 南アルプス 北沢峠をひとまたぎ

ここ数日、雨と異常低温が続き当日も曇り空ではあったが、10月20日、い〜な旅が開催された。今回は北沢峠から山梨県の広河原まで足を伸ばす初めての行程だ。い〜なガイドの会の観光案内を聞きながら仙流荘に到着。ここから南アルプス林道バス3台に分乗し、北沢峠へと向かった。

標高が上がるのにつれ、雲が晴れてきて鋸岳や東駒ヶ岳、駒津峰などの雄大な山々が目の前に迫ってきた。カツラやダンコウバイの鮮やかな黄色、ヤマブドウやモミジの赤など紅葉が素晴らしい。

対岸には、幻の滝と呼ばれる「7丈の滝」が姿を見せ、鋸岳

の「鹿窓」に感動しながら北沢峠に到着した。

ここから山梨県南アルプス市営バスに乗り換え目的地の広河原へ下った。車窓の景色は伊那側とは少し感じが違い、谷間から見上げる景色が中心となり、黄色の紅葉が緑の針葉樹の間に浮き出るように映えて鮮やかだ。また、谷川である野呂川へと落ち込む沢は、降り続いた雨で大小の滝となり、周囲の紅葉に映えて、これも長雨がもたらしたたまものではないかと感動した。

広河原では昼食をとり、野呂川にかかったつり橋を渡って対岸の紅葉を楽しんだ。落ち葉を踏みしめながらの散策は心地よ

## ちょっとお出かけ い〜な旅 2017/10/20 (金)

平成 29 年度 第 6 回

い〜なガイドの会  
プロジェクトメンバー  
片桐 勝

く、色とりどりの落ち葉を拾ってお土産に持ち帰る参加者もいた。

帰路、伊那市方面は霧が谷底から湧き上がって山々は隠れてしまったが、バスから降りて林道を歩き、さゆり沢の清流で足を潤し、素晴らしい一日を過ごせたことに感謝の念を抱いた。

### 紅葉の峠道

冷気の露、足元を洗う  
雲上に駒・仙丈の雄姿輝く  
向う谷の紅葉、大滝、小滝  
躍進林道、車中の友